

「公共事業コスト構造改善プログラム」

【 施策名：Ⅱ 計画・設計・施工の最適化 【3】 民間技術の積極的な活用 施策12 】

新技術活用によるコスト改善

工事名：一般国道46号 仙北市 仙岩道路構造物改修工事

概要：【従来】橋梁架け替え ⇒ 【新】FCB(新技術)による盛土

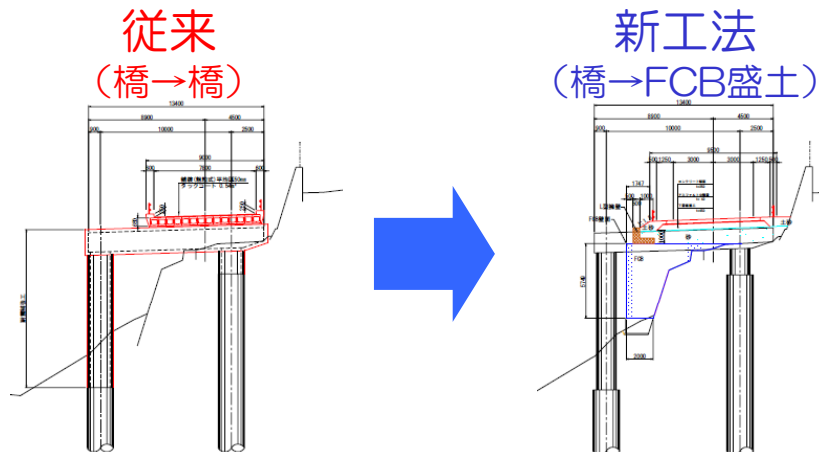
効果：

○施工に大型機械が不要な為、工時期間中の片側交互通行日数を最小限に抑えられる。

○軽量で流動性を有することから施工が容易であり、地形の改変も少ない。

■工事費を408百万円から309百万円に改善

(改善額 99百万円 改善率 約26%)



※FCB工法：気泡混合軽量土を用いた盛土工法。
荷重・土厚軽減対策に用いられる他、山岳地(急傾斜地)の
工事で、自然改変を少なく抑える場合に有効な工法。



「FCB工法(KT-980624-V)」新技術情報提供システムNETISより